

# エコアクション21 環境活動レポート

(平成21年度)

運用期間:平成21年3月～平成22年2月



## 目次

1. 環境方針
2. 事業概要
3. 取組自己チェックの評価
4. 環境への負荷チェックリスト
5. 環境目標とその実績
6. 中長期目標
7. 平成21年度 環境活動計画の内容と取組状況及び活動結果の評価
8. 代表者による全体の評価と見直し
9. 環境関連法規制等の遵守状況
10. 環境上の緊急事態への準備対応
11. 苦情への対応の流れ
12. 問題点の是正処置及び予防処置の結果

## 杉森印刷株式会社

本社工場・浜松中央営業所・磐田営業所

(作成日:平成22年6月30日)

# 1. 環境方針

## < 基本理念 >

杉森印刷株式会社は「環境と調和する印刷事業」を目指して

地球環境の改善に取り組みます

～従業員一人ひとりがそれぞれの立場に応じて環境問題について考え、  
仕事を通して出来ることから地球環境保全に取り組んでいきます～

## < 基本方針 >

1.環境目標を設定し EMS(環境マネジメントシステム)を推進します。定期的な見直しを行い、  
継続的改善に努めます

2.重点活動テーマとして、以下の項目に取り組みます

事業活動に伴う資材の購入・利用にはグリーン購入を推進し、負荷の低減

並びにリサイクル化に努めます

化学物質管理(PRTR 対象物質の使用量削減)に努めます

二酸化炭素排出量の削減に努めます

廃棄物排出量の削減に努めます

水使用量の削減に努めます

3.環境に関する法規制を遵守し、環境保全と汚染の予防に努めます

4.環境教育、訓練の実施、掲示物を通して全従業員の環境意識の向上に努め、近隣及び社会と  
の環境の調和を図ります

環境方針、環境レポートは広く社内外に公開します

制定日 平成19年10月20日

改訂日 平成22年05月01日

杉森印刷株式会社

代表取締役 杉森 由幸

## 2. 事業概要

### 1. 事業活動の概要

#### (1) 事業所名及び代表者名

杉森印刷株式会社 代表取締役 杉森 由幸

#### (2) 所在地

[1] 本社・工場 〒434 - 0015 静岡県浜松市浜北区於呂2443 - 5

TEL: 053 - 588 - 7711 FAX: 053 - 588 - 7795

[2] 浜松中央営業所 〒433 - 8122 静岡県浜松市中区上島5丁目3 - 7

TEL: 053 - 471 - 8899 FAX: 053 - 471 - 6699

[3] 磐田営業所 〒438 - 0086 静岡県磐田市見付5834 - 1

TEL: 0538 - 36 - 0577 FAX: 053 - 588 - 7795

#### (3) 環境保全関係担当者

環境管理責任者...若尾 行則

事務局担当者...大城 竜也、横田 猛

連絡先 TEL: 053 - 588 - 7711 FAX: 053 - 588 - 7795

メール: sugimori@poplar.ocn.ne.jp

#### (4) 事業の内容

印刷業 (名刺から美術印刷までの企画・印刷製本)

#### (5) 事業の規模

従業員: 52名

【本社・工場】 総床面積: 2145 m<sup>2</sup> / 敷地面積 3313.5 m<sup>2</sup> 【900坪】

< 第一工場 > 250坪(1F・2F含む)

< 第二工場 > 300坪(1F・2F含む)

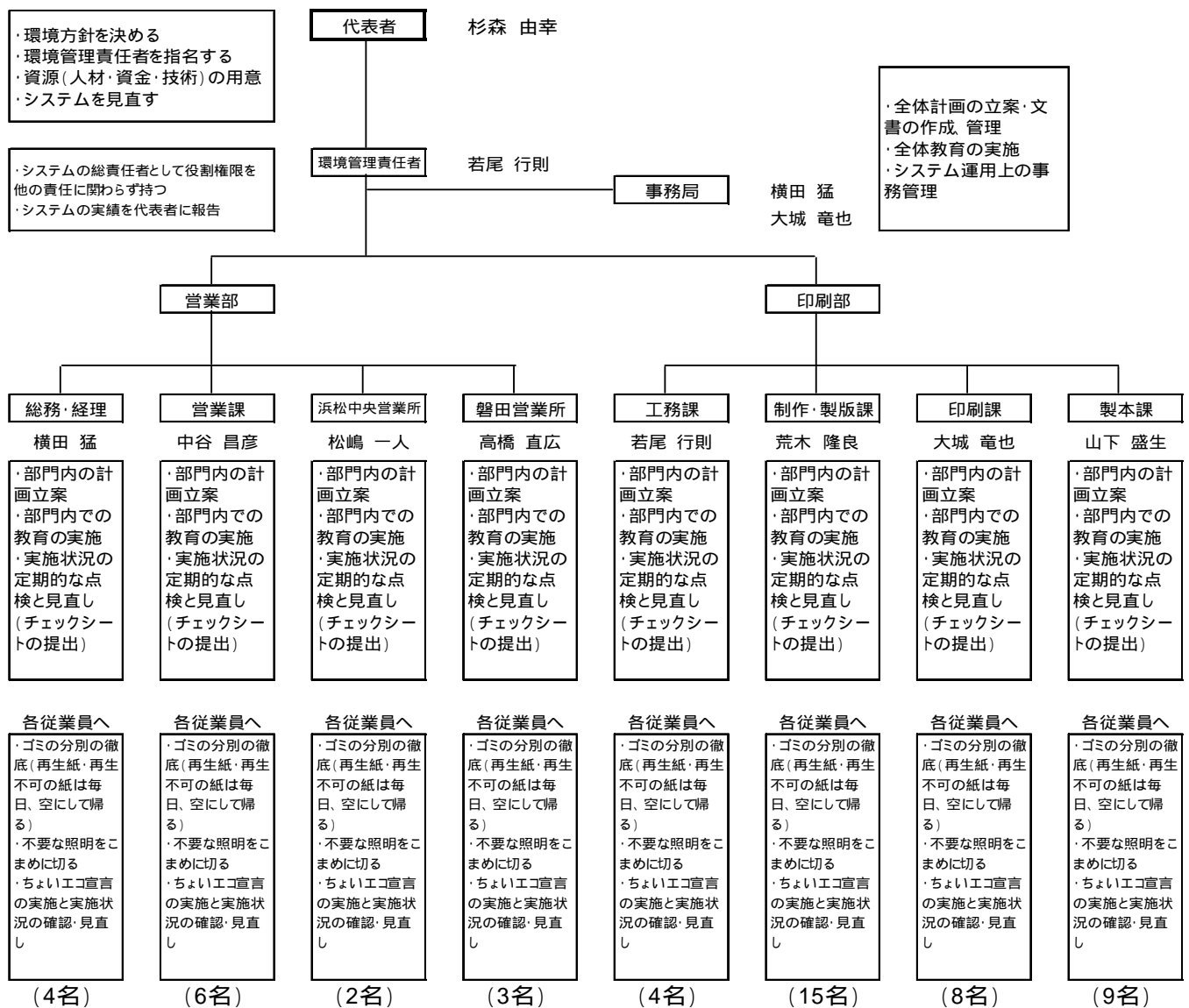
< 輪転工場 > 100坪

( 6 ) 事業の規模

項目	単位	平成19年3月～ 平成20年2月	平成20年3月～ 平成21年2月	平成21年3月～ 平成22年2月
生産金額	百万円	454	440	399
従業員数	人	48	48	52
床面積	m <sup>2</sup>	3313.5	3313.5	3313.5

( 7 ) 組織図及び実施体制

杉森印刷株式会社 エコアクション2.1 組織図及び実施体制



## 3. 取組自己チェックの評価

### 1. 事業活動へのインプットに関する項目

- 1) 省エネルギー、新エネルギー使用の拡大  
今後コピー・パソコン・プリンター等の導入については、情報をしっかり収集し省エネルギー対応(節電等)を充分考慮していきます。
- 2) 省資源、グリーン購入  
エコマーク製品の購入や再生紙の使用等、得意先にも積極的にPRしています。
- 3) 節水、水の効率的利用  
朝礼等での呼びかけや節水ポスター等を掲示し社員の意識向上を図りました。  
第一工場の手洗い場に節水コマを設置し、使用量の削減に努めました。

### 2. 事業活動からのアウトプットに関する項目

- 1) 二酸化炭素の排出抑制、大気汚染等の防止  
エアコンの適正温度は徹底されています。今後は定期的にフィルター等の清掃も含め、設備の保守点検に努めます。
- 2) 化学物質対策  
メーカーの指導や情報収集をしたことを各部署に通知、徹底を図った。
- 3) 製品の開発・設計等における環境配慮  
得意先へのエコアクション21認証取得を積極的な理解とPRにより、再生紙及び大豆インキ等の使用がさらに増えました。また行政等においては環境データの提供も義務化されており、これも徹底されています。
- 4) 廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理  
全社において両面コピー・使用済み用紙の裏面利用、また封筒再利用、さらに残紙をメモ用紙として利用などよく徹底されています。
- 5) 排水処理  
全社あげて下水・排水口の清掃を今年も2回実施しました。今後も継続して清掃を行い適切な排水処理、定期点検に努めます。
- 6) 輸送に伴う環境負荷の低減  
アイドリング・ストップを習慣化し、計画的な営業計画を立てエコドライブに努めています。

### 3. 環境経営システムに関わる項目

- 1) 環境保全のための仕組み・体制の整備  
法規制にのっとり実施しております。
- 2) 環境教育、環境保全活動の推奨等  
ちよいエコ宣言等、環境に対してより意識が向上しました。今後もグループ毎の勉強会を開いて更なる意識の向上に努めます。
- 3) 情報提供、社会貢献、地域の環境保全  
外部からの意見・情報を積極的に取り入れると同時に当社の活動について取引先の協力を求めました。

詳細資料:取組チェックリスト 0903 - 1002.xls

## 4. 環境への負荷チェックリスト

環境への負荷の状況(取りまとめ表)

(21年3月～22年2月)

		単位	21年	22年	年
総エネルギー投入量	購入電力	MJ	2751544.8	2811232.6	
	化石燃料	MJ	1000052.1	981459.9	
	新エネルギー	MJ	0	0	
	その他	MJ	0	0	
総物質投入量	資源投入量	t	493.908	471.381	
	循環資源投入量	t	0	0	
水資源投入量	上水	m <sup>3</sup>	604	403	
	工業用水	m <sup>3</sup>	0	0	
	地下水	m <sup>3</sup>	150	150	
【 温室効果ガス排出量】	【二酸化炭素】	Kg-CO <sub>2</sub>	172412.43	195536.47	
		Kg-CO <sub>2</sub>			
		kg-CO <sub>2</sub>			
化学物質排出量・移動量	大気への排出量	t	0.01	0.01	
	公共用水域への排出	t	0	0	
	土壌への排出	t	0	0	
総製品生産量又は 総製品販売量	製品生産量	t	436.7	418.6	
	環境負荷低減に資する製品	t	0	0	
	容器包装使用量	t	0.363	0.347	
【 廃棄物等総排出量】	再使用	t	0	0	
	再生利用	t	73.253	69.863	
	熱回収	t	8.144	7.85	
	単純焼却	t	0.38	0.38	
	その他	t	0	0	
廃棄物最終処分量	最終処分量	t	0.17	0.17	
【 総排水量】	公共用水域	m <sup>3</sup>	0	0	
	下水道	m <sup>3</sup>	618	419	
	BOD	g	0	0	

コメント: 資材である用紙の仕入は売上減に伴い、投入量は減少したが、製本内製化による雑古紙や大型印刷機の導入により購入電力等の増加により、環境負荷の削減につながっていない結果となってしまった。

< 二酸化炭素排出係数: 中部電力株式会社の 0.455(kg - CO<sub>2</sub>/kWh) >

詳細資料: 平成 21 年 3 月～平成 22 年 2 月 環境負荷チェックシート.xls

## 5. 環境目標とその実績

項目	因子	単位	基準年(H19年)		実施期間(H21.3~H22.2)				評価	
			実績 絶対値	売上高原単位 /百万円	削減目標 %	目標値 /百万円	実績 絶対値	売上高原単位 /百万円		前期比
二酸化炭素排出量の削減		kg-CO2	221,294	487.4	-1%	482.6	195,536	490.1	100.5%	
化石燃料	購入電力	kWh	315,522	695.0	-1%	688.0	285,985	716.8	103.1%	
	灯油	L	1,798	4.0	-1%	3.9	1,489	3.7	94.2%	
	LPG	kg	5,405	11.9	-1%	11.8	3,099	7.8	65.2%	
	ガソリン	L	8,467	18.6	-1%	18.5	10,562	26.5	141.9%	×
	軽油	L	14,239	31.4	-1%	31.0	10,623	26.6	84.9%	
廃棄物排出量の削減		ton	83.75	0.18	-1%	0.18	78.26	0.20	106.3%	×
水使用量の削減		m <sup>3</sup>	906	2.00	-2%	1.96	419	1.05	52.6%	
PRTR対象物質の削減		kg	206.0	0.45	-5%	0.43	56.0	0.14	30.9%	
グリーン購入の推進										
	エコマーク商品の購入	使用数	82	0.18	+2%		84	0.21	116.6%	
	再生紙の推進	kg	70,086	154.37	+2%		104,412	261.68	169.5%	
	大豆インキ使用	構成比	96.5	0.21	+2%		99.7	0.25	117.6%	
売上高(3月~2月)		百万円	454				399			

コメント: 廃棄物排出量は、製本部門の内製化に伴い、雑古紙等の断裁屑の増加したことが削減できなかった大きな要因と思われます。次年度の主課題として削減に取り組んでいきたいと思ひます。

## 6. 中長期目標

項目	因子	単位	基準年(H19年度)		平成21年~24年 目標実績					
			実績 絶対値	売上高原単位 /百万円	削減目標 %	削減目標 %	削減目標 %	削減目標 %		
					21年	22年	23年	24年		
二酸化炭素排出量の削減		kg-CO2	221,294	433.9	-13%	-15%	-16%	-17%		
化石燃料	購入電力	kWh	315,522	695.0	-10%	-11%	-12%	-13%		
	灯油	L	1,798	4.0	-2%	-3%	-4%	-5%		
	LPG	kg	5,405	11.9	-25%	-28%	-29%	-30%		
	ガソリン	L	8,467	18.6	+2%	+4%	+6%	+8%		
	軽油	L	14,239	31.4	-10%	-9%	-8%	-7%		
廃棄物排出量の削減		ton	83.75	0.18	-2%	-3%	-4%	-5%		
水使用量の削減		m <sup>3</sup>	906	2.00	-25%	-27%	-28%	-29%		
PRTR対象物質の削減		kg	206	0.45	-60%	-63%	-64%	-65%		
グリーン購入の推進										
	エコマーク商品の購入	使用数	82		+3%	+4%	+5%	+6%		
	再生紙の推進	kg	70,086		+25%	+30%	+33%	+34%		
	大豆インキ使用	構成比	96.5		+3%	+3%	+3%	+3%		
売上高(3月~2月)		百万円	454		399.0					

コメント: ガソリン、軽油についてはメーカー事情により、ガソリンの増加、軽油の減少が明らかであり、基準(絶対値)の見直しも必要になってくると思ひます。また、再生紙の推進もお客様のPRが浸透し、使用量の増加となっています。

< 二酸化炭素排出係数: 中部電力株式会社の 0.455(kg-CO2/kWh) >

## 7.平成21年度 環境活動計画の内容と取組状況

### 二酸化炭素の削減

#### (1)電力の抑制

室内空調は夏は28度以上、冬は20度以下に設定する。

休憩時間は事務所以外は、消灯し、OA 機器も省電力に努める。

#### (2)自動車燃料(ガソリン・軽油)の効率化

無駄のない営業計画を作成し、効率の良い運転に心掛ける。

エコドライブへの意識の向上とアイドリング防止の徹底。

#### (3)液化石油ガス(LPG ガス)の効率化

輪転工場でのから回しの防止

### 廃棄物の削減(紙使用量の削減と再利用)

損紙(ヤレ紙)の5%削減をする。

コピー等は両面使用を心掛ける。

書類の電子化により、紙資源を削減する。

ゴミの分別を徹底し、リサイクル化を推進する。

### PRTR 物質の削減

環境に配慮した代替製品の調査・研究をし導入する。

### 水使用量の削減

手洗い・ローラー洗浄等、こまめな節水に心掛ける。

節水のポスターなどを掲示し、節水意識の向上を図る。

### グリーン購入の推進

エコマーク認定製品の積極的購入や大豆インキの使用並びに再生紙の推進。

### その他

個人の環境カード(ちよいエコ宣言)を作成し、環境意識の向上と実践に努める。

地域環境への取組み。

緊急事態対応(避難訓練)と消火訓練を実施、消火器の使い方と避難方法の確認を行った



## 7-1-1. 取組状況(チェックシート1)

取組み項目	担当責任者	取組み期間											
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
<b>二酸化炭素の削減</b>													
-1 電力の抑制													
室内空調の温度設定	荒木	実	実	実	実	見	実	実	実	見	実	実	実
休憩時間の消灯	荒木	実	実	実	実	実	実	実	実	見	実	実	実
-2 自動車燃料の効率化													
無駄のない営業活動	中谷	実	実	実	見	実	実	実	実	見	実	実	実
エコドライブ・アイドリング防止の徹底	中谷	実	実	実	見	実	実	実	実	見	実	実	実
-3 液体石油ガスの効率化													
輪転工場でのから回し防止	大城	実	実	実	実	見	実	実	実	見	実	実	実
<b>廃棄物の削減(紙使用量の削減と再利用)</b>													
損紙(ヤレ紙)の5%削減	大城	実	実	実	実	見	実	実	実	実	実	実	実
コピー等は両面使用を心掛ける	横田	実	実	実	実	実	見	実	実	実	実	実	実
書類の電子化により、紙資源を削減	横田	実	実	実	実	実	見	実	実	実	実	実	実
ゴミの分別を徹底し、リサイクル化を推進	横田	実	実	実	実	実	見	実	実	実	実	実	実
PRTR 物質の管理と削減をする	大城	実	実	実	実	見	実	実	実	実	実	実	実
<b>PRTR物質の削減</b>													
環境に配慮した代替品の調査・研究をし、導入	大城	実	実	実	実	見	実	実	実	実	実	実	実
<b>水使用量の削減</b>													
手洗い・ローラー洗浄等、こまめな節水に心掛ける	大城	実	実	実	実	見	実	実	実	実	実	実	実
節水のポスターなどを掲示し、節水意識の向上を図る	大城	実	実	実	実	見	実	実	実	実	実	実	実
<b>グリーン購入の推進</b>													
エコマーク認定製品・大豆インキ・再生紙の購入	大城	実	実	実	実	見	実	実	実	実	実	実	実

見…見直し

実…実施

## 7-1-2. 取組状況(写真など)

緊急事態対応消火・避難訓練の様子 (平成 21 年 12 月 4 日)



社内向け機関紙 おしえて！エコ森くん を発行  
(平成 21 年 6 月・12 月の年 2 回)

断裁屑など、メモ帳・自由画帳をお客様へ還元



地域清掃を実施 (平成 21 年 5 月 30 日)



# 社員が常に携帯しているカードです (ちょいエコ宣言)

**環境方針カード** ちょいエコ宣言

**基本理念**  
杉森印刷株式会社は、「環境と調和する印刷事業」を旨として、地球環境の改善に積極的に取り組めます。

**環境方針**  
従業員一人ひとりがそれぞれの立場に応じて環境問題について考え、仕事を遂げていくことから地球環境保全に取り組んでいく。

**環境目標**  
事業活動に伴う資源の購入・利用は二酸化炭素、廃棄物、排水等の環境負荷を削減し、削減量にリサイクルの削減を目指す。

※わたしのちょいエコ宣言 一かたしは実践します。

杉森印刷株式会社

**〈環境活動計画〉**

①二酸化炭素の削減

(1) 電力の抑制

- 室内空調は夏は28度以上、冬は20度以下に設定する。
- 休憩時間は事務所以外は、消灯し、OA機器も省電力に努める。

(2) 自動車燃料の効率化

- 無駄のない営業計画を作成し、効率の良い運転に心掛ける。
- アイドリング防止の徹底。

②廃棄物の削減(紙使用量の削減と再利用)

- コピー等両面使用を心掛ける。
- 書類の電子化により、紙資源を削減する。
- ゴミの分別を徹底し、リサイクル化を推進する。

③水使用量の削減

- 手洗い・ローラー洗浄等、こまめな節水に心掛ける。
- 節水のポスターなどを掲示し、節水意識の向上を図る。

④グリーン購入の推進

- 大豆インキ・再生紙等の購入。

⑤その他

- 個人の環境カードを作成し、環境意識の向上と実践に努める。

杉森印刷株式会社

平成 19 年度

**環境方針カード** ちょいエコ宣言

**基本理念**  
杉森印刷株式会社は、「環境と調和する印刷事業」を旨として、地球環境の改善に積極的に取り組めます。

**環境方針**  
従業員一人ひとりがそれぞれの立場に応じて環境問題について考え、仕事を遂げていくことから地球環境保全に取り組んでいく。

**環境目標**  
事業活動に伴う資源の購入・利用は二酸化炭素、廃棄物、排水等の環境負荷を削減し、削減量にリサイクルの削減を目指す。

※わたしのちょいエコ宣言 一かたしは実践します。

杉森印刷株式会社

**〈環境活動計画〉**

①二酸化炭素の削減

(1) 電力の抑制

- 室内空調は夏は28度以上、冬は20度以下に設定する。
- 休憩時間は事務所以外は、消灯し、OA機器も省電力に努める。

(2) 自動車燃料の効率化

- 無駄のない営業計画を作成し、効率の良い運転に心掛ける。
- アイドリング防止の徹底。

②廃棄物の削減(紙使用量の削減と再利用)

- コピー等両面使用を心掛ける。
- 書類の電子化により、紙資源を削減する。
- ゴミの分別を徹底し、リサイクル化を推進する。

③水使用量の削減

- 手洗い・ローラー洗浄等、こまめな節水に心掛ける。
- 節水のポスターなどを掲示し、節水意識の向上を図る。

④グリーン購入の推進

- 大豆インキ・再生紙等の購入。

⑤その他

- 個人の環境カードを作成し、環境意識の向上と実践に努める。

杉森印刷株式会社

平成 20 年度

**環境方針カード** ちょいエコ宣言

**基本理念**  
杉森印刷株式会社は、「環境と調和する印刷事業」を旨として、地球環境の改善に積極的に取り組めます。

**環境方針**  
従業員一人ひとりがそれぞれの立場に応じて環境問題について考え、仕事を遂げていくことから地球環境保全に取り組んでいく。

**環境目標**  
事業活動に伴う資源の購入・利用は二酸化炭素、廃棄物、排水等の環境負荷を削減し、削減量にリサイクルの削減を目指す。

※わたしのちょいエコ宣言 一かたしは実践します。

杉森印刷株式会社

**〈環境活動計画〉**

①二酸化炭素の削減

(1) 電力の抑制

- 室内空調は夏は28度以上、冬は20度以下に設定する。
- 休憩時間は事務所以外は、消灯し、OA機器も省電力に努める。

(2) 自動車燃料の効率化

- 無駄のない営業計画を作成し、効率の良い運転に心掛ける。
- アイドリング防止の徹底。

②廃棄物の削減(紙使用量の削減と再利用)

- コピー等両面使用を心掛ける。
- 書類の電子化により、紙資源を削減する。
- ゴミの分別を徹底し、リサイクル化を推進する。

③水使用量の削減

- 手洗い・ローラー洗浄等、こまめな節水に心掛ける。
- 節水のポスターなどを掲示し、節水意識の向上を図る。

④グリーン購入の推進

- 大豆インキ・再生紙等の購入。

⑤その他

- 個人の環境カードを作成し、環境意識の向上と実践に努める。

杉森印刷株式会社

平成 21 年度

**2019年 環境方針カード** ちょいエコ宣言

**基本理念**  
杉森印刷株式会社は、「環境と調和する印刷事業」を旨として、地球環境の改善に積極的に取り組めます。

**環境方針**  
従業員一人ひとりがそれぞれの立場に応じて環境問題について考え、仕事を遂げていくことから地球環境保全に取り組んでいく。

**環境目標**  
事業活動に伴う資源の購入・利用は二酸化炭素、廃棄物、排水等の環境負荷を削減し、削減量にリサイクルの削減を目指す。

※わたしのちょいエコ宣言 一かたしは実践します。

杉森印刷株式会社

**〈環境活動計画〉**

①二酸化炭素の削減

(1) 電力の抑制

- 室内空調は夏は28度以上、冬は20度以下に設定する。
- 休憩時間は事務所以外は、消灯し、OA機器も省電力に努める。

(2) 自動車燃料の効率化

- 無駄のない営業計画を作成し、効率の良い運転に心掛ける。
- アイドリング防止の徹底。

(3) 廃棄物の削減(紙使用量の削減と再利用)

- コピー等両面使用を心掛ける。
- 書類の電子化により、紙資源を削減する。
- ゴミの分別を徹底し、リサイクル化を推進する。

④水使用量の削減

- 手洗い・ローラー洗浄等、こまめな節水に心掛ける。
- 節水のポスターなどを掲示し、節水意識の向上を図る。

⑤グリーン購入の推進

- エコマーク認定製品の積極的購入や大豆インキの使用並びに再生紙の推進。

⑥その他

- 個人の環境カードを作成し、環境意識の向上と実践に努める。
- 地域環境への取組み。

杉森印刷株式会社

平成 22 年度

### 7 - 1 - 3 . 取組活動結果の評価

取り組み項目	評 価
<b>二酸化炭素の削減</b>	印刷機や製本機の導入により、電力量が増加し、削減目標の達成には至らなかった
- 1 電力の抑制	休憩時間の蛍光灯の消灯に加え、パソコンのモニターの消灯を行い、消費電力の削減に努めてきましたが、大型印刷機の導入により、メイン機種の使用電力が5割増となり、全社的に見て増加となってしまった。
室内空調の温度設定	
休憩時間の消灯	
- 2 自動車燃料の効率化	昨年に引き続き、営業車輛のエアコン使用を朝は10時から夕方は4時までと自主規制するように呼びかけた。また、営業の回り方を前日に効率的な予定を組み、CO2削減とガソリン使用量削減に努めた。
無駄のない営業活動	
エコドライブ・アイドリング防止の徹底	
- 3 液体石油ガスの効率化	不必要時間の消灯、空回し時間の減少、昼休みの乾燥機の電源OFFなどにより、電力消費を抑えた。
輪転工場でのから回し防止	
<b>廃棄物の削減</b>	印刷予備紙の5%削減を目標として、ミスによる再印刷の撲滅、オペレータのスキルアップを目指し継続中である。今後は、製本機の予備数を見直すことにより、工場全体の予備紙の削減に取り組みたい。 コピー等の両面使用については、サイズごとに片面コピー使用をした紙を(B5/A4/B4/A3)箱に分け、手差し印刷をおこない両面使用に努めた。書類の電子化については、ファックス送信など、パソコンからのファックス送信に力を入れている。また、見積書なども電子化に向けて着実に歩んでいる。 ごみの分別についてはゴミ箱の色分けを行った。それらを社内広報誌で取り上げ、さらに意識向上に努めた。また各部署は連携を強化し継続してリサイクル資源の有効活用、ゴミ減量意識の向上に環境・作業改善委員会のメンバーとともに協力していきたい。
予備紙(ヤレ紙)の5%削減	
コピー等は両面使用を心掛ける	
書類の電子化により、紙資源を削減する	
ゴミの分別を徹底し、リサイクル化を推進する	
<b>PRTR 物質の削減</b>	溶剤の使用方法の改善と使用溶剤の見直しを実施し、印刷工程の変更を行い、前年比30%~60%の削減となった。有機溶剤の使用量の減少につながった。今後も溶剤の見直しと使用量の把握に心掛ける。
PRTR 物質の管理と削減	
<b>水使用量の削減</b>	モルトンローラー洗浄時の水の垂れ流しの防止、節水ポスターの掲示により、意識の向上が見られる。また、節水コマの設置により、一層の節水に取り組みたい。
手洗い・ローラー洗浄等、こまめな節水に心掛ける	
節水のポスターなどを掲示し、節水意識の向上を図る	
<b>グリーン購入の推進</b>	大豆インキ並びに再生紙の使用量は増加しそれぞれ良い結果であった。しかし、大豆インキのない種類もあるため、製品の品質・確保を第一に、見直しを実施しメーカーからの情報を得て、変更を検討中。
エコマーク認定製品・大豆インキ・再生紙の購入	
<b>その他</b>	ちよいエコ宣言の実施や地域清掃活動などが定着し、個々の意識向上のレベルがだいぶ高くなった。(家庭生活にも好影響)
環境意識の向上と実践	

## 8.代表者による全体の評価と見直し

作成

作成 平成 22年 6月9日

項目		確認 : (必要に応じて評価・コメント記載)
1・見直し関連情報	1 エコアクション21文書	✓ 「記録・文書」として作成しました。
	2 環境目標及び目標達成状況	✓ CO <sub>2</sub> 排出量は目標を達成できました。
	3 環境活動計画及び取り組み実施状況	✓ 継続して取り組みます。
	4 環境関連法規要求一覧及び遵守状況	✓ 記録に記載いたしました。
	5 外部コミュニケーション・対応記録	✓ 苦情はありませんでした
	6 問題点の是正・予防措置の実施状況	✓ 3件を報告しました
	7 取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	✓ EA21を取得した取引先が増えています。 五光建設・MRK・乗松建設・アキヤマ・金田組
	8 その他 ( )	

2・代表者による全体評価・見直し指示	<p>エコアクション21認証取得後、二年を過ぎようとしています。相変わらず、景気が低迷するなか生産量も低下し、経営的には非常に厳しい昨今ではありますが、環境・作業改善委員会のメンバーの活躍により社内も徐々に、整理整頓が行き届き、一つ一つルール化されてきた事により、従業員の環境・作業改善への意識の向上が顕著でありました。</p> <p>しかし、一昨年から当社は製本部門の完全内製化・大型8色両面機の導入により、社内から排出された廃棄物(紙の断ちくず)が大幅に増加したことは、目標値の見直しも必要と思われる。</p> <p>一方、評価出来ることは再生紙の使用量の増加・大豆インキの使用率の向上、また、残紙を得意先へ提供(メモ用紙・自由画帳に加工し幼稚園、保育園等へ)することにより、非常に喜ばれているとの営業報告を受け、一枚たりとも紙を無駄にしない当社の考え方に、賛同をいただいている点です。また、エコアクション21を取得している取引事業所(五光建設、MRK、乗松建設、アキヤマ、金田組)も周辺に増え、営業活動も円滑になっているとの報告も受けています。</p> <p>尚、環境方針の見直しを下記のように指示しましたが、基本理念・重要テーマや環境目標・環境活動計画及び環境経営システムについては、見直す必要は無しと判断いたしました。</p> <p style="text-align: right;">平成22年6月10日 杉森印刷株式会社 代表取締役 杉森 由幸</p>		
	見直し項目	変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
	1 環境方針	有(無)	教育の充実・訓練の実施 等の強化が必要
	2 環境目標	有(無)	
	3 環境活動計画	有(無)	
	4 環境に関する組織	有(無)	
	5 その他のシステム要素	有(無)	
6 その他(外部への対応)	有(無)		

< 基本方針 >

4. 全従業員が環境方針を周知徹底し、それぞれの役割を認識し、方針に沿った活動ができるよう教育します

< 基本方針 >

4. 環境教育、訓練の実施、掲示物を通して全従業員の環境意識の向上に努め、近隣及び社会との環境の調和を図ります

## 9. 環境関連法規制等の遵守状況

平成 22 年 5 月 1 日  
環境責任者 若尾 行則

### 環境関連法規への訴訟、有無

法律名	該当環境側面	要求事項	届け出	業者契約	違反訴訟
環境基本法	公害防止 廃棄物への対応				無
廃棄物処理法	雑古紙・インキ缶等 マニフェスト伝票の管理	適正処理の義務			無
騒音規制法	印刷機騒音	規制基準の遵守			無
振動規制法	印刷機振動	規制基準の遵守			無
悪臭防止法	有機溶剤	適用除外			無
P R T R 法	印刷工程・製版工程	第一種指定科学物質の排出量 と移動量の把握 安全シートの 管理			無
大気汚染防止法	自動車排気ガス	設置事前・変更届出 公害防止管理者の選任と届出 指定物質排出の抑制 排出基準の遵守 燃料使用基準			無
浄化槽法	浄化槽の管理	浄化槽法定点検			無
水質汚濁防止法	印刷機清掃排水 現像液の回収	設置事前・変更届出 測定及び記録 排水基準の遵守			無
容器包装 リサイクル法	包装資材等	適正処理の義務			無
グリーン購入法	資材調達等	出来る限りの環境物品を購入			
安全衛生法	有機溶剤	有機則・作業主任者			
消防法		消火設備			

上記の関連法規への違反はありません。また、関係当局より違反の指摘、および近隣住民からの苦情・訴訟等も過去3年間はありません

静岡県生活環境の保全等に関する条例および浜松市 音・かおり・光 環境創造条例を遵守しています

#### 特定施設

1. 4C機 枚葉機 ハイデルベルグ
2. 4C機 枚葉機 アキヤマ
3. 8C機 枚葉機 アキヤマ
4. 8C機 輪転機 三菱
5. 単色機 ハマダ
6. 単色機 ハマダ
7. 両面単色機 ハマダ
8. 単色 光文堂 グランパス
9. 単色 光文堂 グランパス52
10. 単色 オスカー2
11. 単色 オスカー2
12. 単色 黒沢デルマックス
13. エアコンプレッサー

## 10. 環境上の緊急事態への準備対応

想定される環境に於ける緊急事態について、環境への影響を最小限に食い止め、内外へ連絡を円滑にし、可能な範囲で事前にテストするとともに、定期的にその訓練を行います。さらに、緊急事態の発生やテストの後、対応策が効果的であったかどうかを検証し、必要があれば、改善を行います。

想定される緊急時の環境	準備	対応訓練等	その他
火災による焼損	廻りの可燃物の撤去 消火器での初期消火訓練の実施	定期的な消火訓練を行う 状況により消防署への通報 (TEL586-0119)	内部および外部の緊急 連絡網を整備
廃液等による汚染	ウエス等を機械廻りに常に備えておく 流出した液は早めにウエス等で拭き取る	拭き取ったウエスは産廃業者にて委託処分します 状況により市資源 廃棄物政策課(TEL453-6192)	
営業車の油漏出	定期点検にて未然防止 早めに漏出を防ぎ、専門業者へ委託する	業者による定期的な点検	

### 緊急事態の訓練の実施

#### 消火訓練（避難・通報・消火）

避難訓練ならびに消火器の使い方の説明と消火器を使用して初期消火訓練を平成 21 年 12 月 4 日に実施（26 名参加）しました。

#### オイル・薬品等の保管の徹底

オイル板・ウエス等の配置・・・責任者（大城）を決め、倉庫内に保管してあります。  
消火器の配置の見直し・・・配置等を確認し、従業員に徹底した。また、喫煙場所を事務所・工場内を禁止し、構内に一箇所喫煙場所を設置しました。

#### 営業車輛の定期点検の実施

月 1 回定期点検を実施【点検項目 19 箇所】と業者による 3 ヶ月に 1 回のスケジュール点検を実施しています。

#### 従業員への周知徹底と意識向上

掲示物にて啓発活動や朝礼にて訓示・・・環境・作業改善委員会が主体となって、毎週月曜日の朝礼での訓示と第 4 金曜日のエリアパトロールなど啓発活動を実施しています。

**この 1 年間環境上での緊急事態は発生していません。**

**また、周辺からの苦情などありませんでした。**



# 11. 苦情への対応の流れ

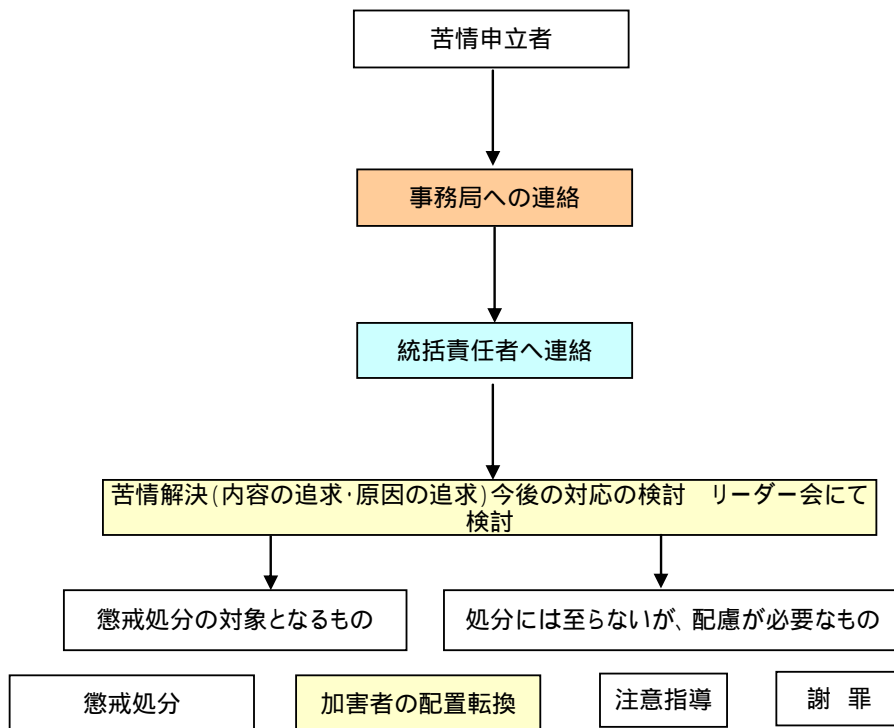
環境責任者 若尾 行則

当社は、お取引先様や地域の皆様からの苦情の解決に努めております

**相 談 窓 口**

**杉森印刷株式会社 エコアクション21事務局**

統括責任者 若尾 行則(わかお ゆきのり)  
事務局 大城 竜也(おおしろ たつや)、横田 猛(よこた たけし)  
TEL: 053 588-7711 FAX: 053-588-7795  
メール: sugimori@poplar.ocn.ne.jp



この1年間、外部からの苦情は一切ありません

## 12. 問題点の是正処置及び予防処置の結果

### ガソリン使用量の削減

従来営業車はディーゼル車(トヨタ・プロボックス)であったがメーカーの生産中止によりガソリン車を使用することとなった。そのことによりガソリンの使用量が増加(反面軽油は減少)しました。今後も、毎年1~2台車両を切り替えていく計画なので、ガソリン使用量:増加/軽油:減少の傾向にあり、中・長期目標の目標設定を変更することにした。一方今後とも無駄の無い営業計画を心がけ、エコドライブに努め、ガソリン使用量の削減に努めていきます。

### 廃棄物排出量の削減

製本部門に折り機、とじ機等を導入し内製化したことに伴い、従来外注に依存していたことで排出された廃棄物(裁ち屑)が社内で排出されたのが大幅に増加した要因です。結果昨年より106.3%増と本年も目標未達成でした。

但し、期間中、用紙の仕入れに関しては、大量ロットのものは、スキット品(簡易包装)を仕入れをしたり、印刷事故等による用紙の再投入を抑制するため、原因を社内に掲示・回覧し、再発防止による廃棄物削減に努めました。

なお、製本部門内製化は、導入一年になるので、今後は売り上げの増減にも拠るが取り組みに対する、評価が今後数値に表れるものと思います。

### グリーン購入の推進:エコマーク商品の購入

エコマーク商品の購入については、習慣的な発注ではなく、同等品であれば必ずエコマーク商品の購入を関連部署に指示をしました。結果昨年に比べて倍増し基準年に比べても若干(102.4%)上回りました。また、再生紙の使用も増加し、大豆インキについては使用率も非常に良くこのまま継続するよう指示・徹底しました。